

平成24年度事務事業評価表(平成23年度振り返り)

政策名		健康で幸せにすごせるまち		施策番号・名		10 健やかな生活を支える保健医療の推進		基本事業番号・名		10-01		保健医療体制の充実												
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乗、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体						一般財源分		全庁評価会議 (25年度に向けた方向性等)						
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等			特定財源に伴う一般財源			一般財源					
	事務事業名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	①	②	①+②	事業費 (実績額) (千円)	事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等								
10-01-01	健康課 予防係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 東久留米市車両管理規程	対象 健康課所有車両  手段・内容 健康課所管事務事業運営に活用車両維持管理諸手続	所有車両数	平成23年度		平成23年度		平成23年度	平成23年度	平成23年度	24年度以降方向性 現状維持 25年度以降方向性 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 3 説明欄：わくわく健康プラザ外で行う各種事業・家庭訪問・出張健康相談等の際の物品移動や、本庁舎や各医療機関等との調整・書類提出に不可欠である。車両老朽化により自動車修繕費が増加している。	平成23年度	説明欄： 24年度以降方向性 現状維持 25年度以降方向性 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 3 説明欄：わくわく健康プラザ外で行う各種事業・家庭訪問・出張健康相談等の際の物品移動や、本庁舎や各医療機関等との調整・書類提出に不可欠である。車両老朽化により自動車修繕費が増加している。										
	健康課長 田中 百合子				平成22年度	5	平成22年度		平成22年度		平成22年度		平成22年度		平成22年度	平成22年度	821	50	871	平成22年度	821			
	健康課車両管理事業				財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成21年度	5	平成21年度		平成21年度				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	541	48	589	平成21年度	541	
					上乗	<input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	平成21年度	5	平成21年度		平成21年度				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	585	51	636	平成21年度	585	
10-01-02	健康課 予防係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・昭和病院組合規約 ・地方公営企業法 ・医療法	対象 市内在住市民  手段・内容 昭和病院組合に対する組織市の分賦金に関する覚書に基づき、四・半期別に分賦金を支払う。	全市民	平成23年度		平成23年度		平成23年度	平成23年度	平成23年度	24年度以降方向性 現状維持 25年度以降方向性 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄：地域医療との連携を密に行い、高度医療を提供する医療機関は市民にとって不可欠である。	平成23年度	説明欄： 24年度以降方向性 現状維持 25年度以降方向性 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄：地域医療との連携を密に行い、高度医療を提供する医療機関は市民にとって不可欠である。										
	健康課長 田中 百合子				平成22年度	116,067	平成22年度		平成22年度		平成22年度		平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度	272,693	178	272,871	平成22年度	272,693		
	昭和病院組合参画事業				財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	平成21年度	116,549	平成21年度		平成21年度				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	274,804	189	274,993	平成21年度	274,804	
					上乗	<input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	平成21年度	116,579	平成21年度		平成21年度				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	288,143	202	288,345	平成21年度	288,143	
10-01-03	健康課 保健サービス係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・医療法 ・東京都保健医療計画 ・平日準夜間小児救急医療事業実施要綱(協定) 平日夜間小児初期救急医療事業に係る4市間協定	対象 原則15歳以下の初期救急患者  手段・内容 多摩北部医療センター(月～金)及び佐々総合病院(月・水・金)で、5市医師会から派遣される小児科医が輪番で診療を行う。午後7時30分から午後10時30分まで実施。	15歳以下の対象数	平成23年度		平成23年度		平成23年度	平成23年度	平成23年度	24年度以降方向性 現状維持 25年度以降方向性 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄：北多摩北部保健医療圏における小児救急医療体制について、4市及び5市医師会・東京都で協議を行い、医療連携の維持を図る。小児科医の確保が難しくなるなかで、連携した医療体制の維持継続が求められる。事業の課題を引き続き協議会にて行い、更なる医療サービスの向上を目指す。平成23～24年度は、当市が幹事担当で、協議会開催、医師出務表作成等の事務を担っている。	平成23年度	説明欄： 都小児救急平日夜間診療事業補助金(基準額の1/2市の負担)全事業費を4市で負担。負担金額は全事業費の2割を均等割・8割を各市前3年間(歴年)の受診者数実績に基づいた按分率で算出。										
	健康課長 田中 百合子				平成22年度	15,690	平成22年度		平成22年度		平成22年度		平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度	4,758	366	5,124	平成22年度	3,419		
	平日準夜間小児初期救急医療事業				財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額	平成21年度	15,910	平成21年度		平成21年度				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	4,432	199	4,631	平成21年度	3,197	
					上乗	<input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	平成21年度	16,240	平成21年度		平成21年度				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	4,063	202	4,265	平成21年度	2,920	
10-01-04	健康課 予防係	<input type="checkbox"/> 自主的 <input checked="" type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 ・医療法 ・東京都保健医療計画 ・東久留米市わくわく健康プラザ ・東久留米市わくわく健康プラザ条例施行規則	対象 市民全体  手段・内容 休日の診療について、医師及び歯科を委託。医師はわくわく健康プラザと6医療機関で輪番で初期治療を実施。準夜間については、滝山病院・前田病院が輪番で初期治療を実施。開設日数71(医師は70日)	全市民	平成23年度		平成23年度		平成23年度	平成23年度	平成23年度	24年度以降方向性 現状維持 25年度以降方向性 現状維持 必要性 4 有効性 4 達成度 4 効率性 4 説明欄：医療法に基づく東京都保健医療計画の中で、初期(一次)救急医療(入院治療を必要としない比較的軽症な救急患者に対応)として、各市町村で整備するよう位置づけられている。休日における急病者に対する第1次医療機関として重要な事業である。特に、医師については、市内医療機関も含めた輪番になっており、利便性の面でも住民満足度は高いと考えられる。	平成23年度	説明欄：医療保健政策区市町村包括事業補助金9,062千円を引いた額										
	健康課長 田中 百合子				平成22年度	116,067	平成22年度		平成22年度		平成22年度		平成22年度		平成22年度	平成22年度	平成22年度	3	32,745	357	33,102	平成22年度	23,683	
	休日診療事業(内科・歯科・準夜間)				財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input checked="" type="checkbox"/> 一部補助有 <input type="checkbox"/> 市全額	平成21年度	116,549	平成21年度		平成21年度				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	3	32,896	377	33,273	平成21年度	23,835
					上乗	<input type="checkbox"/> 市独自上乗せ(上乗・横出)	平成21年度	116,579	平成21年度		平成21年度				平成21年度	平成21年度	平成21年度	平成21年度	4	34,148	404	34,552	平成21年度	25,086

平成24年度事務事業評価表(平成23年度振り返り)

政策名		健康で幸せにすごせるまち		施策番号・名		10 健やかな生活を支える保健医療の推進		基本事業番号・名		10-01 保健医療体制の充実													
事務事業番号	所管課係名	事務事業の概要 (根拠法令等、財源、上乘、形態)	事務事業の目的 事務事業の対象、手段(事業内容)、意図	対象指標 (対象の数値指標化)		活動指標 (手段の数値指標化)		成果指標 (意図したことの結果の数値指標化)		事務事業全体				一般財源分				全庁評価会議 (25年度に向けた方向性等)					
	所管課長名			指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	指標	実績値 (単位)	事業費 (実績額) ① (千円)	人件費 (理論値) ② (千円)	トータル コスト ①+② (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等				特定財源に伴う一般財源		一般財源				
	事務事業名												24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	事業費 (実績額) (千円)		事業費の概要説明	事業費 (実績額) (千円)	事務事業の方向性、項目別評価 及びその理由等		
10-01-05	健康課 特定健診係	<input checked="" type="checkbox"/> 自主的 <input type="checkbox"/> 義務的 <input type="checkbox"/> 努力義務的 東久留米市地域医療協議会要綱	対象 市民(関係機関10名の協議会委員)	平成23年度	2	平成23年度	2	平成23年度	100	122	161	283	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	平成23年度	122	24年度以降方向性	現状維持	25年度以降方向性	現状維持	
	健康課長 田中 百合子			平成22年度	(回)	平成22年度	(回)	平成22年度	(%)	平成22年度	122	179	301	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	平成22年度	122	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4
	地域医療協議会運営 事業			財源	<input type="checkbox"/> 全額補助 <input type="checkbox"/> 一部補助有 <input checked="" type="checkbox"/> 市全額	手段・内容 7月、2月の年2回の会議を開催し、前年度の事業報告及び翌年度の事業計画を報告する。	平成21年度	2	平成21年度	2	平成21年度	100	132	180	312	説明欄： 3師会(医師会・歯科医師会・薬剤師会)、保健所、及び健康課が集まり、医療行政の推進を図り、健康で文化的な市民生活を送るために必要な会議である。事務にかかる総時間数が変わらないため、理論値上の人件費に変化はないが、22年度第2回より、平日の昼に行うことにより、時間外手当の削減をしている。	平成21年度	132	説明欄： 3師会(医師会・歯科医師会・薬剤師会)、保健所、及び健康課が集まり、医療行政の推進を図り、健康で文化的な市民生活を送るために必要な会議である。事務にかかる総時間数が変わらないため、理論値上の人件費に変化はないが、22年度第2回より、平日の昼に行うことにより、時間外手当の削減をしている。	平成21年度	132		
				上乘	<input type="checkbox"/> 市独自上乘せ(上乘・横出)	意図 市民の健康増進を図るための事業計画	平成21年度	2	平成21年度	2	平成21年度	100	132	180	312	説明欄： 3師会(医師会・歯科医師会・薬剤師会)、保健所、及び健康課が集まり、医療行政の推進を図り、健康で文化的な市民生活を送るために必要な会議である。事務にかかる総時間数が変わらないため、理論値上の人件費に変化はないが、22年度第2回より、平日の昼に行うことにより、時間外手当の削減をしている。	平成21年度	132	説明欄： 3師会(医師会・歯科医師会・薬剤師会)、保健所、及び健康課が集まり、医療行政の推進を図り、健康で文化的な市民生活を送るために必要な会議である。事務にかかる総時間数が変わらないため、理論値上の人件費に変化はないが、22年度第2回より、平日の昼に行うことにより、時間外手当の削減をしている。	平成21年度	132		